

第24回愛知県新型コロナウイルス感染症対策本部員会議次第

日時：2021年5月8日（土）

午前10時から午前10時50分まで

場所：愛知県庁本庁舎 2階 講堂

1 挨拶

2 議題

(1) 新型コロナウイルス感染症対策について

(2) その他

【配付資料一覧】

資料1：「緊急事態宣言」発出にあたり県民・事業者の皆様へのメッセージ

資料2：愛知県緊急事態措置 県民・事業者の皆様へのお願い

参考資料1：あいち医療非常事態宣言 県民の皆様へ

～あいちの医療を守るための緊急メッセージ～

参考資料2：令和3年度5月補正予算 参考資料

「新型コロナワクチン接種を加速するため、大規模集団接種会場を開設します」

参考資料3：愛知県の新型コロナウイルス感染症の状況

参考資料4：5月補正予算参考資料

第 24 回愛知県新型コロナウイルス感染症対策本部員会議

(順不同、敬称略)

《有識者・関係団体》

所 属	職 名	氏 名
医療専門部会 (国立病院機構 名古屋医療センター)	部会長 (院 長)	はせがわ よしのり 長谷川 好規
愛知県医師会	会 長	ませき みつあき 柵木 充明
愛知県病院協会	会 長	いとう しんいち 伊藤 伸一 (代理出席:副会長 まつうら あきお 松浦 昭雄)
名古屋商工会議所	専務理事	うちだ よしひこ 内田 吉彦
一般社団法人 中部経済連合会	専務理事	おがわ まさき 小川 正樹
愛知県経営者協会	専務理事	やまもと まもる 山本 衛 (代理出席:事務局長兼総務・企画部長 いわはら あきひこ 岩原 明彦)
日本労働組合総連合会 愛知県連合会	会 長	ささき たつや 佐々木 龍也 (代理出席:副事務局長 あんどう しんいち 安藤 伸一)
愛知県市長会	事務局長	あいづ はるひろ 相津 晴洋
愛知県町村会	事務局長	うさみ ひろし 宇佐見 比呂志
名古屋市保健所	医監 (保健所長)	あさい きよみ 浅井 清文
豊橋市保健所	所長	むい かよ 撫井 賀代
岡崎市保健所	所長	はっとり さとる 服部 悟
一宮市保健所	所長	こやす はるき 子安 春樹
豊田市保健所	所長	たけうち きよみ 竹内 清美

第24回愛知県新型コロナウイルス感染症対策本部員会議 配席図

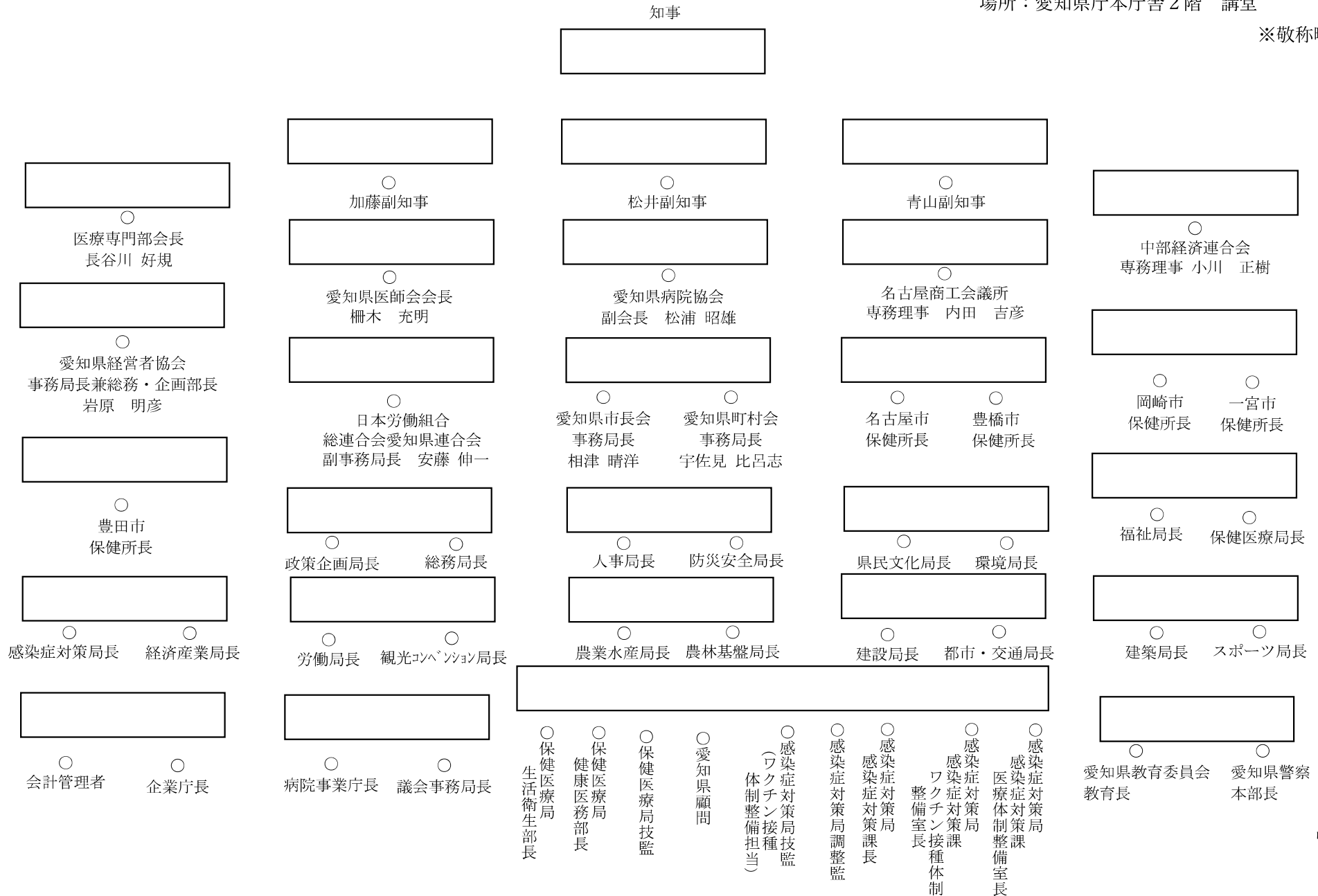
日時：2021年5月8日（土）

午前10時から午前10時50分まで

場所：愛知県庁本庁舎 2階 講堂

※敬称略

出入口



「緊急事態宣言」発出にあたり 県民・事業者の皆様へのメッセージ

新型コロナウイルス感染症の第4波は、変異株の広がりも含め3月後半から拡大を続け、大都市部を中心に新規陽性者数が高い水準にあり、医療提供体制のひっ迫が深刻化しております。

愛知県においても、感染のまん延防止と第4波の抑制を図るため、4月20日から国の基本的対処方針に基づく「まん延防止等重点措置」を講じ、オール愛知で感染防止対策に取り組んでまいりました。

しかし、新規陽性者数は、7日間平均値で5月1日には300人を超え、入院患者数は過去最高水準となるなど、大変厳しい状況が続いています。

また、医療提供体制については、入院病床は、県医師会、県病院協会、各病院のご協力をいただき、これまで確保した1,215床+ α に加え、さらなる増床をお願いしているところですが、長期にわたって従事していただいている医療従事者の皆様の疲労が蓄積するなかで、感染者が再び増加し、診療体制を組むことが徐々に困難になっております。

このような状況の中、本日、国において、5月11日までとされていた東京都、京都府、大阪府、兵庫県の緊急事態宣言の延長が決定されるとともに、愛知県、福岡県にも、緊急事態宣言の発出が決定されました。

このため、本県では、国の基本的対処方針に基づき、下記により、緊急事態措置を講じることとし、県内全域の酒類又はカラオケ設備を提供する飲食店等に対する休業要請などを実施することといたします。

医療提供体制を堅持し、県民の皆様のかげがえのない生命と健康を守るため、県民の皆様、医療関係者、市町村、団体、企業の皆様とオール愛知一丸となって、心を一つにワン愛知で、この感染症を克服し、安心な日常生活と、活力ある社会経済活動を取り戻していくことができるよう、今一度、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

- 1 実施区域 愛知県全域
- 2 実施期間 5月12日（水）から5月31日（月）までの20日間
- 3 要請事項 別紙「愛知県緊急事態措置」にご協力をお願いします。

2021年5月7日

愛知県知事 大村 秀章

愛知県緊急事態措置

県民・事業者の皆様へのお願い

実施区域：愛知県全域

実施期間：2021年 5月12日(水)～5月31日(月)

全般的な方針

- 国の基本的対処方針を踏まえ、感染リスクが高く感染拡大の主な起点となっている場面に効果的な対策を徹底する方針とし、飲食の場を避ける観点から、飲食店等に対する休業要請又は営業時間短縮要請、不要不急の外出自粛、テレワークの推進、イベント開催制限等の取組を推進します。

I. 県民の皆様へのお願い

① 不要不急の行動の自粛

- 人の移動と、人と人との接触機会の抑制を図るため、法第45条第1項に基づき、生活に必要な場合(※)を除き、日中も含め、外出の自粛を要請します。

※生活に必要な場合の例

医療機関への通院、食料・医薬品・生活必需品の買い出し、必要な出勤・通学、自宅近隣における屋外での運動や散歩など、生活や健康の維持のために必要なもの

- 特に、20時以降の不要不急の外出自粛を強く要請します。
- 外出は、すいた時間と場所を選んで、人の多いところには出かけず、家族など、いつも一緒にいる人と、ステイホームをお願いします。
- 20時以降、飲食店等のみだりに出入りをしないでください。
- 混雑している場所や時間を避けて行動すること及び感染対策が徹底されていない飲食店等や休業要請又は営業時間短縮の要請に応じていない飲食店等の利用を厳に控えてください。
- 法第45条第1項に基づき、路上・公園等における集団での飲酒など、感染リスクが高い行動については自粛を要請します。

② 県をまたぐ不要不急の移動自粛

- 変異株による感染が増加していることを踏まえ、他の地域への感染拡大を防止する観点から、県をまたぐ不要不急の移動は、極力控えてください。
- 特に、緊急事態措置やまん延防止等重点措置が適用されている都道府県への不

要不急の移動は自粛してください。

- 感染が拡大している都市域への移動に際しては、自覚を持って適切な行動をお願いします。

③ 高齢者等への感染拡大の防止

- 重症化しやすい高齢者、基礎疾患のある方々、妊婦の皆さんが感染しないよう、人と人との距離の確保やマスク着用など、基本的な感染防止対策の徹底などの配慮をお願いします。
- これらの方々も、感染リスクの高い施設の利用を避けてください。

④ 基本的な感染防止対策の徹底

- 「感染しない、感染させない」を徹底してください。
- 会食・飲食する際は、同居家族以外は「いつも近くにいる4人まで」、飲食する時だけマスクを外し、会話の際にはマスクを着ける「マスク会食」を徹底、ガイドラインを遵守したステッカー掲載店で、換気が良く、座席間隔も十分で、アクリル板も設置され、混雑していない店を利用。大声を出さず、短時間・適度な酒量でお願いします。
- 日頃から、三密が発生する場所を徹底して避け、必要な外出は短時間とし、別図2「感染リスクが高まる5つの場面」では、マスクの着用、手指消毒等、基本的な感染防止対策を徹底してください。
- タクシーやバス・電車等の公共交通機関では、常にマスクを着用し、大声での会話は控えてください。特に、飲酒後の乗車時には注意をお願いします。
- 適切な温度・湿度等を保ちつつ、十分な換気を行ってください。
- 発熱等の症状が出たときは、まずは、かかりつけ医等の地域の医療機関や、保健所に設置された「受診・相談センター」等に電話相談の上、県が指定した「診療・検査医療機関」を受診してください。
- 接触確認アプリCOCOAを、県民・事業者の皆様、オール愛知で活用し、検査の受診など保健所の早期サポートにつなげてください。

II. 事業者の皆様へのお願い

⑤ 飲食店等に対する休業要請又は営業時間短縮等の要請

ア 休業の要請(法第45条第2項に基づく要請)

- 県内全ての酒類又はカラオケ設備を提供する飲食店等(「別表1」に定める施設。飲食業の許可を受けていないカラオケ店及び利用者による酒類の店内持込みを認めている飲食店を含む。酒類及びカラオケ設備の提供を取り止める場合を

除く。)に対し、休業を要請します。

・要請期間 5月12日(水)から5月31日(月)までの20日間

イ 営業時間短縮等の要請(法第45条第2項に基づく要請)

- 上記ア以外の飲食店(「別表2」に定める施設。宅配・テイクアウトを除く。)に対し、次のとおり要請します。

・要請期間 5月12日(水)から5月31日(月)までの20日間

・営業時間 5時から20時まで(酒類及びカラオケ設備の提供は取り止めること。酒類の店内持込みは認めないこと。)

・感染防止対策

- (1) 従業員への検査勧奨
- (2) 入場者の感染防止のための整理・誘導
- (3) 発熱その他の症状のある者の入場の禁止
- (4) 手指の消毒設備の設置
- (5) **施設**の消毒
- (6) 入場者に対するマスクの着用その他の感染の防止に関する措置の周知
- (7) 正当な理由なくマスクの着用等の感染防止措置を講じない者の入場の禁止
- (8) 施設の換気
- (9) アクリル板等の設置又は利用者の適切な距離の確保

※入場整理等を行う場合は、入場整理等の実施状況をホームページ等を通じて広く周知するようお願いします。

ウ 結婚式場に対する働きかけ

- できるだけ短時間(例えば1.5時間以内)で、なるべく少人数(50人又は収容定員の50%のいずれか小さい方)で開催するようお願いします。

⑥ 飲食店等以外の営業時間短縮の要請及び働きかけ

ア 営業時間短縮等の要請(法第24条第9項に基づく協力要請)

- 施設に人が集まり、飲食につながる可能性がある「別表3」に定める施設(建築物の床面積の合計が千平方メートルを超える施設に限る。)については、次のとおり要請します。

・要請期間 5月12日(水)から5月31日(月)までの20日間

・営業時間 5時から20時まで

・感染防止対策 入場整理等、飲食店等と同様の感染防止対策

特に、施設内外に混雑が生じることがないように、入場整理の徹底をお願いします。

イ 営業時間短縮等の働きかけ(特措法によらない)

○施設に人が集まり、飲食につながる可能性がある「別表3」に定める施設(建築物の床面積の合計が千平方メートル以下の施設に限る。)については、次の協力をお願いします。

・要請期間 5月12日(水)から5月31日(月)までの20日間

・営業時間 5時から20時まで

・感染防止対策 入場整理等、飲食店等と同様の感染防止対策

特に、施設内外に混雑が生じることがないように、入場整理の徹底をお願いします。

⑦ 業種別ガイドラインの遵守等

○飲食店では、二酸化炭素濃度測定器を使った店内の換気や、会話の声が大きくならないようBGMの音量を最小限にするなど、別表4の対策をお願いします。

○全ての施設で、業種別の感染拡大予防ガイドラインや県の感染防止対策リストを遵守し、感染防止対策の徹底を強くお願いします。

○特に、高齢者の方が多く利用する施設等では、「高齢者を守る8つのポイント」を遵守し、感染防止対策の徹底を要請します。

○事業者は、「安全・安心宣言施設」ステッカーを掲示し、利用者に施設の安全性と感染防止対策への協力を呼び掛けてください。

○利用者は、ステッカー掲示施設など安全な施設を利用し、感染防止対策の徹底に協力をお願いします。

⑧ テレワークの徹底等

○事業者は、「出勤者数の7割削減」を目指すことも含め、接触機会の低減に向け、休暇取得の促進やテレワーク・ローテーション勤務の徹底をお願いします。また、テレワークの活用等による出勤者数の7割削減の実施状況を自ら積極的に公表し、取組を推進するよう要請します。

○事業の継続に必要な場合を除き、20時以降の勤務を抑制するようお願いします。

○時差出勤、週休や昼食時間の分散化、テレビ会議の活用、社員寮等の集団生活の場での対策、感染リスクが高まる「5つの場面」を避けるなど、通勤・在勤時の三密を防ぐ取組の徹底をお願いします。

⑨ 職場クラスターを防ぐ感染防止対策

- 職場・寮での手指消毒、マスク着用、職員同士の距離確保、換気の励行、複数人が触る箇所の消毒、発熱等の症状が見られる従業員の出勤自粛、テレビ会議の活用、感染リスクが高まる「5つの場面」を避ける行動などの感染防止対策を徹底してください。
- 特に、休憩室、更衣室、喫煙室等、職場での「居場所の切り替わり」に注意するよう周知してください。
- 従業員に、基本的な感染防止対策の徹底や、歓送迎会を始めとする会食・飲食の自粛を呼び掛けていただくようお願いいたします。

⑩ 屋外照明の夜間消灯

- 屋外照明(防犯対策上、必要なもの等を除く)の夜間消灯に協力をお願いします。

III. その他のお願い

⑪ イベントの開催制限等

ア. 事業者におけるイベントの開催制限

- 事業者に対する、法第24条第9項に基づくイベントの開催制限は、別表5の基準に制限するとともに、業種別ガイドラインに基づく感染防止対策の徹底を要請します。
- あわせて、開催を21時までとし、参加者に対するイベント前後の「三つの密」及び飲食を回避するための方策の徹底をお願いします。

イ. 参加者へのお願い

- イベントに参加する場合は、人との距離確保、マスク着用、大声で会話や飲酒を控えるなど、感染防止対策を徹底し、対策がとれない場合は、参加を自粛してください。

⑫ 行事等での対策

- 多数の人が集まる行事については、人と人の距離の確保・マスクの着用・手指衛生・大声での会話の自粛など、「基本的な感染防止対策」の徹底をお願いします。
- 不要不急の旅行や帰省など県外への移動の自粛をお願いします。

⑬ 学校等での対応

- 学校においては、健康観察の徹底(体調不良の際は登校させない)、手指消毒・換気・マスク着用、オンライン学習の活用、食事中の会話禁止(会話は食事後にマスクを着けてから)等の感染防止対策を徹底して、教育活動の継続をお願いします。
- 特に、発熱等の症状がある学生等が登校や活動参加を控えるようお願いします。

- 寮生活、クラブ・部活動など集団行動における感染防止対策の徹底をお願いします。
- 家庭においても、規則正しい生活習慣の徹底(体調不良の際は登校しない・させない)、不要不急の外出を避け可能な限り速やかな帰宅、生徒のみの会食等の自粛等の対応をお願いします。
- 修学旅行等の宿泊を伴う行事は、**中止又は延期**するようお願いいたします。

IV. 県の取組

- 災害医療の専門家で構成する医療体制緊急確保チームを中心に、県内全ての医療機関と協力し、引き続き、検査体制及び医療提供体制の更なる強化と維持に全力をあげます。
- 国や市町村、医療機関等と協力し、感染症克服に大きな期待が寄せられているワクチンの接種体制の整備を加速します。**
- 重症化リスクの高い高齢者施設等の入所者を守り、施設内感染を防ぐため、県内全域で、高齢者施設等職員へのスクリーニング検査を実施します。
- 再度の感染拡大の予兆や感染源を早期に探知するため、国に協力し、PCR検査等(モニタリング検査)の円滑な実施に努めます。
- 感染防止対策の継続により影響を受ける県民・事業者の皆様に対し、国の施策と連携し、きめ細かな支援に努めるとともに、相談体制として、「別表6」の相談窓口やコールセンターにより、様々な問合せや相談に対応します。
- ⑤アの**休業の要請**に応じた事業者及び⑤イの**営業時間短縮等の要請**に応じた事業者に対し、別途定める基準に基づき、感染防止対策協力金を支給するとともに、市町村や関係団体と連携し、チラシ、ポスター、Web ページ等の媒体を活用し周知に努めます。
- 愛知県全域で飲食店等の営業時間短縮要請の協力状況及び飲食店等の感染防止対策の確認を実施し、対策を徹底します。**
- 飲食店等の感染防止対策の向上を図るため、第三者認証制度の整備・普及に取り組めます。**
- 県機関においても、テレワーク、ローテーション勤務、時差出勤など、人との接触機会を低減する取組を進めます。
- 感染防止対策の実施に際しては、国、医療機関、市町村等関係機関、団体はもとより、岐阜県・三重県と連携して取組を進めます。

別図1 感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍感し、大きな声になりやすい。
- 特に飲食などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、話し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、懇親会の食事と比べて感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昇降口などでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の中でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたる密接空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の急変により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



(出典)新型コロナウイルス感染症対策分科会資料

別表1 休業を要請する施設

施設の種類	施設	要請内容
酒類又はカラオケ設備を提供する飲食店 (利用者による酒類の店内持ち込みを認めている店を含む)	飲食店(居酒屋を含む。)、喫茶店等 (宅配・テークアウトサービスは除く。)	休業要請 (酒類又はカラオケ設備の提供を取り止める場合を除く。)
酒類又はカラオケ設備を提供する遊興施設 (利用者による酒類の店内持ち込みを認めている店を含む)	バー、カラオケボックス等で、食品衛生法の飲食店営業許可を受けている施設(飲食業の許可を受けていないカラオケ店を含む。)	

別表2 営業時間の短縮等を要請する施設

施設の種類	施設	要請内容
酒類を提供せず、かつ、カラオケ設備を使用しない飲食店	飲食店(居酒屋を含む。)、喫茶店等 (宅配・テークアウトサービスは除く。)	・営業時間短縮(5時～20時) ・入場整理等の感染防止対策
酒類を提供せず、かつ、カラオケ設備を使用しない遊興施設	バー、カラオケボックス等で、食品衛生法の飲食店営業許可を受けている施設	

別表3 飲食店等以外の営業時間短縮の要請及び働きかけを行う施設

(外出を誘発し、飲食につながる可能性がある施設)

<建築物の床面積の合計が1,000㎡超の施設>

施設	協力要請内容
運動施設、遊技場	<ul style="list-style-type: none"> ・営業時間短縮(5時～20時) ・催物の開催制限に係る施設は、イベントの開催要件を守ること ・入場整理等を行うこと
博物館、美術館	
遊興施設 (食品衛生法の飲食店営業許可を受けている店舗を除く。)	<ul style="list-style-type: none"> ・営業時間短縮(5時～20時) ・入場整理等を行うこと
物品販売業を営む店舗(生活必需物資を除く。)	
サービス業を営む店舗(生活必需サービスを除く。)	

※イベント開催時は21時とする。

<建築物の床面積の合計が1,000㎡以下の施設>

施設	働きかけの内容
運動施設、遊技場	<ul style="list-style-type: none"> ・営業時間短縮(5時～20時) ・催物の開催制限に係る施設は、イベントの開催要件を守ること ・入場整理等を行うこと
博物館、美術館	
遊興施設 (食品衛生法の飲食店営業許可を受けている店舗を除く。)	<ul style="list-style-type: none"> ・営業時間短縮(5時～20時) ・入場整理等を行うこと
物品販売業を営む店舗(生活必需物資を除く。)	
サービス業を営む店舗(生活必需サービスを除く。)	

※イベント開催時は21時とする。

※詳細については、別途、国からの通知に基づき運用する。

別表4

緊急事態宣言解除後地域における当面の間の飲食業の在り方

I. 【店内換気】二酸化炭素濃度測定器を用いて店内を測定し、二酸化炭素濃度が一定水準（目安1,000ppm）を超えないように換気や収容人数を調整する。なお、二酸化炭素濃度が一定水準を超えた場合に自動的に換気が行われる技術を導入する方法もありうる。

II. 【人数】1グループは同居家族以外ではいつも近くにいる4人までとする。

III. 【間隔確保】①同一グループ内の人と人との間隔、及び、②他のグループとのテーブル間の距離、を一定以上（目安1～2m）に確保する。なお、距離の確保が困難な場合には、飛沫の飛散防止に有効な遮蔽板（アクリル板等）等を設置するなど工夫する。

IV. 【大声】店内で会話の大きくなりすぎないようにBGMの音量を最小限にするなど工夫する。

V. 【その他】①席の近くに消毒液を設置。②店舗入口等の掲示にて食事中以外のマスク着用及び体調不良者の入店お断りをお願い。③体調の悪い人がキャンセルできるような方針を業界団体で検討。

別表5 イベントの開催制限

感染状況に応じたイベント開催制限等について

イベントの開催制限

収容率	人数上限	営業時間短縮
50%	5,000人	21時

- (注) ・ 収容率と人数上限でどちらか小さいほうを限度(両方の条件を満たす必要)
 ・ 収容人数が設定されていない場合は十分な人と人との距離(1m)を確保できること

※その他、詳細については国からの通知に基づき運用する。

催物開催に当たっては、別紙「イベントの開催時の必要な感染防止策」に留意すること。

イベント開催時の必要な感染防止策①

(1) 徹底した感染防止等 (収容率50%を超える催物を開催するための前提)	
① マスク常時着用の担保	・マスク着用状況を確認し、個別に注意等を行い、マスクの常時着用を求める。 *マスクを持参していない者がいた場合は主催者側で配布・販売を行い、マスク100%を担保。
② 大声を出さないことの担保	・大声を出す者がいた場合、個別に注意等ができるもの。 *隣席の者との日常会話程度は可 (マスクの着用が前提) *演者が歌唱等を行う場合、舞台から観客まで一定の距離を確保 (最低2m)
(2) 基本的な感染防止等	
③ ①～②の奨励	・①～②は、イベントの性質に応じて可能な限り実行 (ガイドラインで定める) *マスク着用状況が確認でき、着用していない場合は個別に注意等を行うこと *大声を出す者がいた場合等、個別に注意等を行うこと (例: スポーツイベント等ではラッパ等の鳴り物を禁止すること等)
④ 手洗	・こまめな手洗の奨励
⑤ 消毒	・主催者側による施設内 (出入口、トイレ、ウイルスが付着した可能性のある場所等) のこまめな消毒、消毒液の設置、手指消毒
⑥ 換気	・法令等を遵守した空調設備の設置、こまめな換気
⑦ 密集の回避	・入退場時の密集回避 (時間差入退場等)、待合場所等の密集回避 *必要に応じ、人員の配置、導線の確保等の体制を構築するとともに、入場口・トイレ・売店等の密集が回避できない場合はそのキャパシティに応じ、収容人数を制限
⑧ 身体的距離の確保	・大声を伴う可能性のあるイベントでは隣席との身体的距離の確保。具体的には、同一の観客グループ間 (5名以内に限り) では座席を空けず、グループ間は1席 (立席の場合1m) 空ける。 ・演者が発声する場合には、舞台から観客の間隔を2m確保 ・混雑時の身体的距離を確保した誘導、密にならない程度の間隔 (最低限人と人が触れ合わない程度の間隔)

イベント開催時の必要な感染防止策②

(2) 基本的な感染防止等 (続き)	
⑨ 飲食の制限	・飲食用に感染防止策を行ったエリア以外での飲食の制限 ・休憩時間中及びイベント前後の食事等による感染防止の徹底 ・過度な飲酒の自粛 ・食事は長時間マスクを外すことが想定され、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、収容率が50%を超える場合、飲食可能エリア以外 (例: 観客席等) は原則自粛。 (発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保、会話が想定される場合の飲食禁止、十分な換気等、一定要件を満たす場合に限り、食事も可。)
⑩ 参加者の制限	・入場時の検温、入場を断った際の払い戻し措置 *ただし、発熱者・有症状者の入場は断る等のルールをイベント開催前に明確に規定し、当該規定を十分周知している場合は払い戻し不要。
⑪ 参加者の把握	・可能な限り事前予約制、あるいは入場時に連絡先の把握 ・接触確認アプリ (COCOA) や各地域の通知サービスの奨励 *アプリのQRコードを入口に掲示すること等による具体的な促進措置の導入
⑫ 演者の行動管理	・有症状者は出演・練習を控える ・演者・選手等と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じるとともに、接触が防止できないおそれがあるイベントについては開催を見合わせる ・合唱等、声を発出する演者間での感染リスクへの対処
⑬ 催物前後の行動管理	・イベント前後の感染防止の注意喚起 *可能な限り、予約システム、デジタル技術等の活用により分散利用を促進
⑭ ガイドライン遵守の旨の公表	・主催者及び施設管理者が、業種別ガイドラインに従った取組を行う旨、HP等で公表
(3) イベント開催の共通の前提	
⑮ 入退場やエリア内の行動管理	・広域的なこと等により、入退場や区域内の行動管理ができないものは開催を慎重に検討 *来場者の区画を限定、管理した花火大会などは可。具体的には、①身体的距離の確保、②密集の回避、③飲食制限、④大声禁止、⑤催物前後の行動管理、⑥連絡先の把握等を担保することが求められる。
⑯ 地域の感染状況に応じた対応	・大規模イベントは、事前に収容率制限等も含めて都道府県と相談 ・地域の感染状況の変化があった場合は柔軟に対応

※上記のうち、基本的な感染防止等が徹底されていない場合、従来の目安 (人数上限5,000人又は収容率要件50%のいずれか小さいほう) を原則として、各都道府県が個別のイベント開催について適切に判断すること。

別表6 新型コロナウイルス感染症関連の主な相談窓口

① 新型コロナウイルス感染症に関する各種相談窓口

名称	電話番号	受付時間	備考(取扱内容・所管区域等)
愛知県・新型コロナウイルス感染症「県民相談総合窓口」(コールセンター)	052-954-7453	午前9時～午後5時 (土・日・祝日を含む毎日)	
愛知県感染防止対策協力金専用コールセンター	052-228-7310	午前9時～午後5時 (土・日、祝日を含む毎日)	愛知県感染防止対策協力金に関する事
飲食店感染防止対策コールセンター	052-977-3655	午前10時～午後5時 (土・日、祝日を含む毎日)	飲食店等の事業者を対象とした感染防止対策の全般的な相談
防災危機管理課 危機管理・国民保護グループ	052-954-6143	平日 午前9時～午後5時	感染拡大予防対策指針及び緊急事態宣言・緊急事態措置

② 新型コロナワクチンに関する電話相談窓口

名称	電話番号	受付時間	備考(取扱内容・所管区域等)
厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター	0120-761770 (フリーダイヤル)	午前9時～午後9時 (土日・祝日も実施)	

③ 中小・小規模企業総合相談窓口

名称	電話番号	受付時間	備考(取扱内容・所管区域等)		
産業政策課	052-954-6330	平日 午前8時45分～午後5時30分	中小・小規模企業対策全体		
中小企業金融課	052-954-6333		中小・小規模企業金融支援策		
産業人材育成課	052-954-6365		中小・小規模企業人材支援策		
産業人材育成支援センター	052-954-6717		中小・小規模企業対策全体		
尾張県民事務所産業労働課	052-961-7211(代表)				
海部県民事務所産業労働課	0567-24-2111(代表)				
知多県民事務所産業労働課	0569-21-8111(代表)				
西三河県民事務所産業労働課	0564-23-1211(代表)				
豊田加茂産業労働・山村振興グループ	0565-32-7498				
東三河総局企画調整部産業労働課	0532-54-5111(代表)				
新城設楽振興事務所山村振興課産業労働グループ	0536-23-2111(代表)				
あいち産業科学技術総合センター	0561-76-8301				中小・小規模企業技術指導
産業技術センター	0566-24-1841				中小・小規模企業技術指導全般に関する事
常滑窯業試験場	0569-35-5151		中小・小規模企業技術指導のうち窯業に関する事		
三河窯業試験場	0566-41-0410				
瀬戸窯業試験場	0561-21-2116				
食品工業技術センター	052-325-8091			中小・小規模企業技術指導のうち食品工業に関する事	
尾張繊維技術センター	0586-45-7871		中小・小規模企業技術指導のうち繊維工業に関する事		
三河繊維技術センター	0533-59-7333				
(公財)あいち産業振興機構	052-715-3071			中小・小規模企業対策全体	
愛知県信用保証協会		各相談窓口の業務時間内	中小・小規模企業金融支援策		
総合相談窓口	0120-454-754				
西三河支店	0564-25-2430				
東三河支店	0532-57-5611				
愛知県中小企業団体中央会	052-485-6811		中小・小規模企業対策全体		
各商工会議所及び各商工会	-		中小・小規模企業対策全体		

④ 児童福祉施設及び障害者福祉サービス施設・事業所等に対する相談窓口

名称	電話番号	受付時間	備考(取扱内容・所管区域等)
(公社)愛知県看護協会	090-1563-6688	平日 午前9時～午後5時	来所相談は要予約

⑤ 学校に関する相談窓口

名称	電話番号	受付時間	備考(取扱内容・所管区域等)
義務教育課 教科指導・人権教育グループ	052-954-6799	平日 午前8時45分～午後5時30分	小・中学校、義務教育学校関係
高等学校教育課 教科・定通指導グループ	052-954-6787	平日 午前8時45分～午後5時30分	高等学校関係
特別支援教育課 指導グループ	052-954-6798	平日 午前8時45分～午後5時30分	特別支援学校関係
保健体育課 振興・保健グループ	052-954-6793	平日 午前8時45分～午後5時30分	学校保健、運動部活動、給食関係

⑥ 感染が不安な方や健康に関する相談窓口

名称	電話番号	受付時間	備考(取扱内容・所管区域等)
診療・検査医療機関(公表の了承の得られた医療機関)	https://www.pref.aichi.jp/uploaded/attachment/372159.pdf		

受診・相談センター

名称	電話番号	受付時間	備考(取扱内容・所管区域等)
瀬戸保健所	0561-21-1699	平日 午前9時～午後5時30分	瀬戸市、尾張旭市、豊明市、日進市、東郷町、長久手市
春日井保健所	0568-31-2189		春日井市、小牧市
江南保健所	0587-55-1699		犬山市、江南市、岩倉市、大口町、扶桑町
清須保健所	052-400-2499		稲沢市、清須市、北名古屋、豊山町
津島保健所	0567-24-6999		津島市、愛西市、弥富市、あま市、大治町、蟹江町、飛鳥村
半田保健所	0569-21-3342		半田市、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町
知多保健所	0562-32-1699		常滑市、東海市、大府市、知多市
衣浦東部保健所	0566-22-1699		碧南市、刈谷市、安城市、知立市、高浜市、みよし市
西尾保健所	0563-54-1299		西尾市、幸田町
新城保健所	0536-23-5999		新城市、設楽町、東栄町、豊根村
豊川保健所	0533-86-3177	豊川市、蒲都市、田原市	

夜間・休日の受診相談窓口

名称	電話番号	受付時間	備考(取扱内容・所管区域等)
夜間・休日相談窓口	052-526-5887	平日夜間 午後5時30分～翌午前9時 土、日、祝日 24時間体制	

政令市・中核市にお住まいの方の相談窓口

名称	電話番号	受付時間	備考(取扱内容・所管区域等)
受診相談センター (コールセンター)	052-249-3703	毎日 24時間体制	名古屋市
豊橋市保健所	0532-39-9119	毎日 24時間体制	豊橋市
岡崎市保健所	0564-23-5074	平日 午前9時～午後5時 平日夜間 午後5時～翌午前9時 (コールセンター)	岡崎市
	052-856-0318	土・日・祝日 24時間体制	
一宮市保健所	0586-52-3850	昼間(午前8時45分～午後5時)	一宮市
	052-856-0315	夜間(午後5時～翌午前8時45分)	
豊田市保健所	0565-34-6586	平日 午前9時～午後5時	豊田市
	0565-31-1212	夜間・土、日、祝日 オンコール(24時間)体制	

かかりつけの診療所・病院が開いていないとき

名称	電話番号	受付時間	備考(取扱内容・所管区域等)
愛知県救急医療情報センター	052-263-1133	毎日、24時間体制	名古屋地域
	0532-63-1133		豊橋地域
	0564-21-1133		岡崎地域
	0586-72-1133		一宮地域
	0561-82-1133		瀬戸地域
	0569-28-1133		半田地域
	0568-81-1133		春日井地域
	0567-26-1133		津島地域
	0566-36-1133		刈谷地域
	0565-34-1133		豊田地域
	0563-54-1133		西尾地域
	0562-33-1133		尾張横須賀地域
	0536-22-1133		新城地域
	0536-62-1133		設楽地域
	0531-23-1133		田原地域

一般相談窓口

名称	電話番号	受付時間	備考(取扱内容・所管区域等)
瀬戸保健所	0561-82-2196	平日 午前9時～午後5時	瀬戸市、尾張旭市、豊明市、日進市、東郷町、長久手市
春日井保健所	0568-31-2188		春日井市、小牧市
江南保健所	0587-56-2157		犬山市、江南市、岩倉市、大口町、扶桑町
清須保健所	052-401-2100		稲沢市、清須市、北名古屋、豊山町
津島保健所	0567-26-4137		津島市、愛西市、弥富市、あま市、大治町、蟹江町、飛鳥村
半田保健所	0569-21-3341		半田市、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町
知多保健所	0562-32-6211		常滑市、東海市、大府市、知多市
衣浦東部保健所	0566-21-4797		碧南市、刈谷市、安城市、知立市、高浜市、みよし市
西尾保健所	0563-56-5241		西尾市、幸田町
新城保健所	0536-22-2203		新城市、設楽町、東栄町、豊根村
豊川保健所	0533-86-3188	豊川市、蒲都市、田原市	

政令市・中核市にお住まいの方の一般相談窓口

千種保健センター	052-753-1982	平日 午前8時45分～午後5時15分	
東保健センター	052-934-1218		
北保健センター	052-917-6552		
西保健センター	052-523-4618		
中村保健センター	052-481-2295		
中保健センター	052-265-2262		
昭和保健センター	052-735-3964		
瑞穂保健センター	052-837-3264		
熱田保健センター	052-683-9683		
中川保健センター	052-363-4463		
港保健センター	052-651-6537		
南保健センター	052-614-2814		
守山保健センター	052-796-4623		
緑保健センター	052-891-3623		
名東保健センター	052-778-3114		
天白保健センター	052-807-3917		
豊橋市保健所	0532-39-9119	毎日 午前9時～午後5時	
岡崎市保健所	0564-23-5074	毎日 午前9時～午後5時	
一宮市保健所	0586-52-3850	平日 午前8時30分～午後5時15分	
豊田市保健所	0565-34-6052	平日 午前9時～午後5時	

看護師による一般相談窓口(健康相談)

感染症対策局感染症対策課	052-954-6272	午前9時～午後5時30分 (土・日・祝日を含む毎日)	
--------------	--------------	-------------------------------	--

⑦ 相談窓口が分からない方への総合案内

名称	電話番号	受付時間	備考(取扱内容等)
愛知県県民相談・情報センター	052-962-5100	平日 午前9時～午後5時15分	
西三河県民相談室	0564-27-0800	平日 午前9時～午後5時15分	
東三河県民相談室	0532-52-7337	平日 午前9時～午後5時15分	

まん延防止等重点措置から緊急事態措置に
移行したことに伴い変更する主な項目

【新たに加わる項目(愛知県内全域)】

飲食店等の休業要請

・酒類又はカラオケ設備を提供する飲食店等に対しては**休業要請**
(飲食業の許可を受けていないカラオケ店及び利用者による酒類の店内
持ち込みを認めている飲食店を含む。酒類及びカラオケ設備の提供を取り
止める場合を除く)

※「酒類の店内持ち込み」は新たに追加

【対象区域が名古屋市内から愛知県全域に拡大する項目】

飲食店等の営業時間短縮

・上記以外の飲食店(宅配・テイクアウトを除く)に対しては、20時まで
の営業時間短縮の要請

※「まん延防止等重点措置」では名古屋市以外は21時まで

催物(イベント等)の開催制限

・5,000人+50%、開催は21時まで

1,000平米超の集客施設(百貨店、博物館等)

・20時までの営業時間短縮の要請

※「まん延防止等重点措置」では名古屋市以外は21時まで

【愛知県全域でお願いしている項目に新たな内容が追加される項目】

テレワーク

・7割+実施状況を公表し、取組を促進するよう要請

※「実施状況の公表し、取組を促進するよう要請」が新たに追加

愛知県新型コロナウイルス感染症

緊急事態
宣言

愛知県新型コロナウイルス感染症

緊急事態措置

対象区域：愛知県全域

実施期間：5月12日から5月31日まで・20日間

「愛知県緊急事態措置」の対策

県民	①不要不急の行動の自粛	特に20時以降の外出自粛
	②県をまたぐ不要不急の移動自粛	特に緊急事態措置・まん延防止等重点措置区域
	③高齢者等への感染拡大の防止	高齢者・基礎疾患のある方に配慮
	④基本的な感染防止対策の徹底	4人まででマスク会食
事業者	⑤飲食店等に対する休業要請又は営業時間短縮等の要請	休業要請：酒類又はカラオケ設備を提供する飲食店 時短要請：上記以外の飲食店に20時まで
	⑥飲食店等以外の営業時間短縮要請及び働きかけ	短縮要請：床面積1,000㎡を超える施設は20時まで 短縮の働きかけ：上記以外の施設に20時まで
	⑦業種別ガイドラインの遵守等	高齢者施設での対策徹底
	⑧テレワークの徹底等	出勤者数7割削減目標
	⑨職場クラスターを防ぐ感染防止対策	休憩室等での注意周知
	⑩屋外照明の夜間消灯	防犯対策に必要なもの等を除き消灯
その他	⑪イベントの開催制限等	50%+5,000人以下、21時まで
	⑫行事等での対策	不要不急の旅行は自粛
	⑬学校等での対応	感染対策を徹底し教育活動継続
県	○ワクチン接種体制の整備加速	○飲食店等に対する見回り、働きかけ 等

I. 県民の皆様へのお願い

① 不要不急の行動の自粛

- 日中も含め不要不急の外出自粛を徹底
- 特に20時以降の外出を自粛
- 感染対策が徹底されていない飲食店や、休業要請又は営業時間の短縮の要請に応じない飲食店の利用自粛
- 路上・公園等における集団での飲酒などは自粛

② 県をまたぐ不要不急の移動自粛

- 不要不急の移動自粛
- 特に緊急事態措置・まん延防止等重点措置の区域

③ 高齢者等への感染拡大の防止

- 高齢者・基礎疾患のある方に配慮
- リスクの高い施設を利用しない

④ 基本的な感染防止対策の徹底

- 感染しない・させない
- 4人まででマスク会食
- 三密避け外出は短時間



内閣府提供のイラストを加工

Ⅱ. 事業者の皆様へのお願い

⑤-1 飲食店等に対する休業要請・営業時間短縮等の要請

地域	愛知県全域		
期間	5月12日（水）～5月31日（月）		
対象施設 要請内容	【飲食店】 飲食店、喫茶店 （宅配・テイクアウトサービスは除く）	酒類提供又はカラオケ 設備を提供する場合	休業要請
	【遊興施設】 バー、カラオケボックス等 （食品衛生法における飲食店営業の許可・喫茶 店営業の許可を受けている店舗）	酒類提供又はカラオケ 設備を提供しない場合	時短要請 （5時～20時）
	【カラオケ】 カラオケ店 （食品衛生法の飲食店営業許可を受けていない 店舗を含む）		

インターネットカフェ・マンガ喫茶等、宿泊を目的とした利用が相当程度見込まれる施設は、営業時間短縮要請の対象外。ただし、入場整理や酒類提供・カラオケ設備使用は自粛を要請。

⑤-2 休業要請・時短要請に係る協力

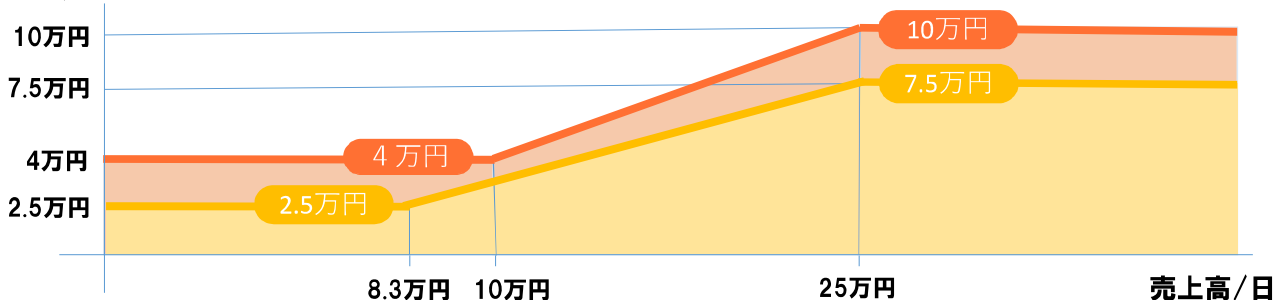
	まん延防止等重点措置	緊急事態措置
期 間	4/20～5/11 (22日間)	5/12～5/31 (20日間)
協 力 金	○中小企業 売上高に応じて 名古屋市：4万円～10万円 名古屋市以外：2.5万円～7.5万円 ○大企業 愛知県全域：売上高減少額の4割 (最大20万円) ※1店舗1日あたり	○中小企業 売上高に応じて 愛知県全域：4万円～10万円 ○大企業 愛知県全域：売上高減少額の4割 (最大20万円) ※1店舗1日あたり
主 な 支 給 要 件	①業種別ガイドラインを遵守 ②安全・安心宣言施設に登録、PRステッカーとポスターを掲示 ③カラオケ設備の利用自粛	①業種別ガイドラインを遵守 ②安全・安心宣言施設に登録、PRステッカーとポスターを掲示 ③酒類及びカラオケ設備の提供の取り止め (酒類の持込みを含む)

⑤-3 休業要請・時短要請に係る協力金

[中小企業] 1店舗・1日あたり(売上高は前年度または前々年度の売上高を用いる)

4/20～5/11：名古屋市内				5/12～5/31：県全域				4/20～5/11：名古屋市以外			
売上高/日 およその年売上高	～10万円 ～4,000万円	10万円～25万円 4,000万円～1億円	25万円～ 1億円～	売上高/日 およその年売上高	～約8.3万円 ～3,000万円	約8.3万円～25万円 3,000万円～1億円	25万円～ 1億円～	売上高/日 およその年売上高	～約8.3万円 ～3,000万円	約8.3万円～25万円 3,000万円～1億円	25万円～ 1億円～
協力金の額 (店舗・日)	4 万円	4万円～10万円 (1日あたり売上高の40%)	10 万円	協力金の額 (店舗・日)	2.5 万円	2.5万円～7.5万円 (1日あたり売上高の30%)	7.5 万円	協力金の額 (店舗・日)	2.5 万円	2.5万円～7.5万円 (1日あたり売上高の30%)	7.5 万円

協力金/店舗・日




[大企業] 1店舗・1日あたり(売上高減少額は、今年度と前年度または前々年度の売上高と比較)

売上高減少額の4割(最大20万円)

※中小企業においてもこの方式を選択可

⑤-4 飲食店等に対するカラオケ設備利用自粛要請

地 域	愛知県全域	
対 象	カラオケ設備を提供している飲食店等・カラオケボックス	
内 容	カラオケ設備の利用自粛・提供の取り止め 酒類の提供の取り止め (酒類の持込みを含む) (5/12~)	
協 力 金	休業要請・営業時間短縮要請の対象外の飲食店等・カラオケボックス 1店舗1日あたり1万円 ※カラオケボックスは特例あり	

⑥ 飲食店等以外の営業時間短縮の要請及び働きかけ

内容	施設に人が集まり飲食につながる可能性のある施設に営業時間短縮への協力を要請及び働きかけ(協力金対象外)	
期間	5月12日(水)~5月31日(月)・20日間	
時間	営業時間 5時~20時	
対象施設	<ul style="list-style-type: none"> ○運動施設、遊技場 ○博物館、美術館 ○遊興施設(食品衛生法上の飲食店営業許可を受けている店舗を除く) ○物品販売業を営む店舗 ○サービス業を営む店舗 <p>※1,000㎡を超える施設は要請、1,000㎡以下の施設は働きかけ</p>	<p>あわせて、人数制限5000人、かつ、収容率要件50%以下とすることへの協力をお願いします</p>

⑦ 業種別ガイドラインの遵守等

- 業種別ガイドラインの遵守、徹底
- 高齢者を守る8つのポイントを徹底

⑧ テレワークの徹底等

- 出勤者数7割削減目指す休暇取得の促進、テレワーク徹底等
- 20時以降の勤務抑制

⑨ 職場クラスターを防ぐ感染防止対策

- 休憩室等の「居場所の切替わり」に注意

⑩ 屋外照明の夜間消灯

Ⅲ. その他のお願い

⑪ イベントの開催制限等

事業者における開催制限

内容

人数上限50%+5,000人以下

その他

- 開催時間:21時まで
- イベント前後の飲食自粛周知
- 参加者は人との距離確保等対策徹底

⑫ 行事等での対策

- 多人数が集まる行事は感染防止対策を徹底
- 不要不急の旅行の自粛

⑬ 学校等での対応

- 健康観察・感染防止を徹底し教育活動継続
- 寮生活・部活動など集団行動での対策徹底
- 家庭でも規則正しい生活習慣、
速やかに帰宅、生徒のみでの会食自粛
- 修学旅行等の宿泊を伴う行事は、中止又は延期

IV. 県の取組

- ワクチン接種体制の整備加速
- 飲食店等に対する見回り、働きかけの徹底
- 飲食店等の感染防止対策の向上を図るため、第三者認証制度の整備・普及

あいち医療非常事態宣言

県民の皆様へ

～あいちの医療を守るための緊急メッセージ～

愛知県の新型コロナウイルス感染症は、3月末に第4波に突入し、5月に入ってから7日間平均の新規陽性者が300人を超えるとともに、入院患者数は過去最高水準となるなど、大変厳しい状況が続いています。

そうした中で、医療従事者の皆様には、県内で最初の新型コロナウイルス感染者が発生して以降、休む間もなく、県民の皆様の生命と健康を守るため、昼夜を問わず献身的に対応していただいております。心から感謝申し上げたいと思います。

現在、入院病床は、県医師会、県病院協会、各病院のご協力を頂き、これまでに確保した1,215床＋ α に加え、さらなる増床をお願いしているところですが、長期にわたって従事いただいている医療従事者の皆様の疲労が蓄積するなかで、感染者が再び増加し、診療体制を組むことが徐々に困難になっています。

今一度、県民の皆様には、医療従事者の皆様の懸命なご尽力に思いを馳せていただき、これ以上の感染拡大を抑え、医療体制の崩壊を防ぎ、オール愛知で医療を守るため、一人一人が新型コロナウイルス感染防止対策を徹底していただきますようお願いいたします。

2021年5月6日

愛知県知事 大村 秀章

新型コロナワクチン接種を加速するため、大規模集団接種会場を開設します

予算額 2,306,495千円（新規）

とりまとめ
感染症対策局感染症対策課
ワクチン接種体制整備室調整グループ
内線 5941・5199
(ダイヤルイン)052-954-7492

新型コロナワクチンの高齢者接種及びそれに続く住民接種を加速するため、大規模集団接種会場を県内2か所で5月24日に開設します。

1 ワクチン大規模集団接種会場運営費 1,853,055千円

【名古屋空港ターミナルビル】

接種規模 1日2,000人（想定）

接種医療機関 愛知県がんセンター

【藤田医科大学】

接種規模 1日1,000人（想定）

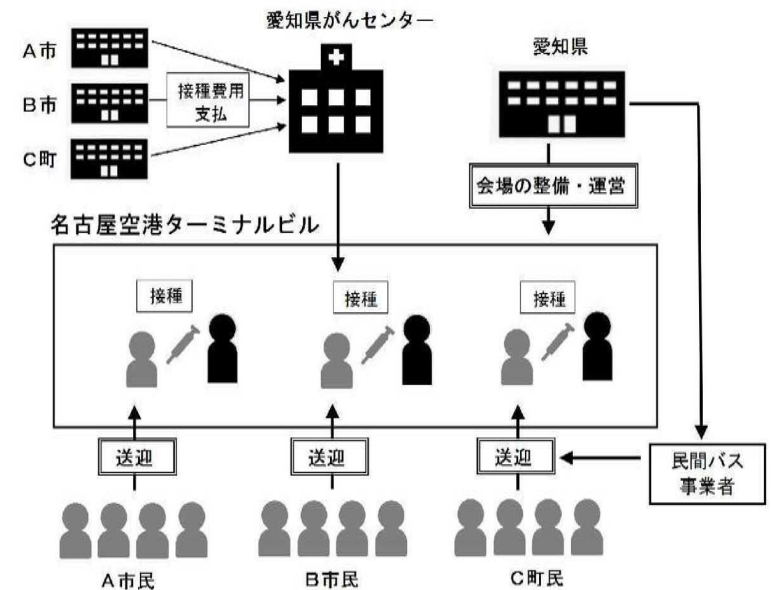
接種医療機関 藤田医科大学病院

※ワクチンは両会場ともモデルナ製を使用します。

2 ワクチン接種事業費（県立病院事業会計） 453,440千円

大規模集団接種会場（名古屋空港ターミナルビル）でのワクチン接種の実施

<名古屋空港ターミナルビルでの接種イメージ>



愛知県の新型コロナウイルス感染症患者の年代別内訳

参考資料 3

	第4波:8396人 (3月31日～5月7日)		第3波:21497人※ (10月21日～3月30日)		第2波:4070人 (7月～8月)		第1波:481人 (2月～4月)	
10歳未満	363人	(4.3%)	747人	(3.5%)	106人	(2.6%)	15人	(3.1%)
10歳代	837人	(10.0%)	1520人	(7.1%)	261人	(6.4%)	12人	(2.5%)
20歳代	2115人	(25.2%)	4563人	(21.2%)	1334人	(32.8%)	82人	(17.0%)
30歳代	1303人	(15.5%)	2976人	(13.8%)	641人	(15.7%)	56人	(11.6%)
40歳代	1309人	(15.6%)	2919人	(13.6%)	539人	(13.2%)	66人	(13.7%)
50歳代	998人	(11.9%)	2857人	(13.3%)	446人	(11.0%)	83人	(17.3%)
60歳代	597人	(7.1%)	1943人	(9.0%)	231人	(5.7%)	66人	(13.7%)
70歳代	462人	(5.5%)	1986人	(9.2%)	277人	(6.8%)	49人	(10.2%)
80歳代	290人	(3.5%)	1512人	(7.0%)	183人	(4.5%)	45人	(9.4%)
90歳代	118人	(1.4%)	456人	(2.1%)	49人	(1.2%)	7人	(1.5%)
100歳以上	4人	(0.0%)	17人	(0.1%)	3人	(0.1%)	0人	(0.0%)

(70歳代以上の割合) (10.4%) (18.5%) (12.6%) (21.0%)

(感染経路不明の患者数と割合) 3808人 (45.4%) 9058人 (42.1%) 2174人 (53.4%) 123人 (25.6%)

※ 豊橋市347例目(高齢者)は、年代別内訳に含まない

愛知県の感染者の症状別状況

○ 感染者数に占める重症・中等症の内訳

第1波（2月～4月）	154人	(32.0%)
第2波（7月～8月）	444人	(10.9%)
第3波（10月21日～3月30日）	2565人	(11.9%)
第4波（3月31日～5月7日）	642人	(7.6%)

区分	感染者数	軽症等	中等症	重症
第1波（2月～4月）	481人	327人	99人	55人
5月～6月	38人	30人	8人	0人
第2波（7月～8月）	4070人	3626人	359人	85人
9月～10月20日	1178人	991人	160人	27人
第3波（10月21日～3月30日）	21497人	18932人	1854人	711人
第4波（3月31日～5月7日）	8396人	7754人	530人	112人

※重症：人工呼吸器・ECMO装着者又はICU入室者。重症には死亡を含む。

中等症：酸素吸入を実施した者又は肺炎と診断された者

軽症等：上記以外の者

愛知県内における新型コロナウイルス検査件数

2021年5月7日18時現在

検査日	検査件数 (件)			陽性者数 (人)	率 (%)
	PCR検査	抗原検査	計		
2020年2月	618	—	618	27	4.4
3月	3,983	—	3,983	148	3.7
4月	6,612	—	6,612	311	4.7
5月	6,179	6	6,185	22	0.4
6月	3,369	173	3,542	17	0.5
7月	12,975	1,557	14,532	1,447	10.0
8月	28,757	4,939	33,696	2,644	7.8
9月	21,733	4,935	26,668	824	3.1
10月	22,021	4,996	27,017	890	3.3
11月	39,357	11,680	51,037	3,977	7.8
12月	66,611	25,059	91,670	6,451	7.0
2021年1月	79,676	31,918	111,594	7,353	6.6
2月	48,101	24,427	72,528	1,800	2.5
3月	50,758	30,090	80,848	1,552	1.9
4月1日(木)	1,997	1,235	3,232	140	4.3
4月2日(金)	2,244	1,214	3,458	128	3.7
4月3日(土)	1,648	709	2,357	119	5.0
4月4日(日)	717	459	1,176	49	4.2
4月5日(月)	2,458	1,457	3,915	112	2.9
4月6日(火)	2,482	1,250	3,732	246	6.6
4月7日(水)	2,408	1,069	3,477	85	2.4
4月8日(木)	2,499	1,052	3,551	171	4.8
4月9日(金)	2,711	1,160	3,871	186	4.8
4月10日(土)	2,115	688	2,803	146	5.2
4月11日(日)	1,268	563	1,831	86	4.7
4月12日(月)	2,463	1,470	3,933	256	6.5
4月13日(火)	2,758	1,353	4,111	145	3.5
4月14日(水)	3,013	1,270	4,283	220	5.1
4月15日(木)	2,433	1,115	3,548	211	5.9
4月16日(金)	2,737	1,216	3,953	253	6.4
4月17日(土)	2,240	783	3,023	211	7.0
4月18日(日)	1,137	578	1,715	104	6.1
4月19日(月)	2,823	1,823	4,646	205	4.4
4月20日(火)	3,267	1,755	5,022	309	6.2
4月21日(水)	3,748	1,505	5,253	301	5.7
4月22日(木)	3,519	1,555	5,074	286	5.6
4月23日(金)	3,896	1,422	5,318	326	6.1
4月24日(土)	3,044	968	4,012	244	6.1
4月25日(日)	1,677	609	2,286	140	6.1
4月26日(月)	3,310	1,596	4,906	275	5.6
4月27日(火)	3,407	1,423	4,830	343	7.1
4月28日(水)	3,357	1,301	4,658	386	8.3
4月29日(木)	2,663	597	3,260	308	9.4
計	464,789	172,975	637,764	33,454	5.2

*愛知県分(愛知県衛生研究所等)及び保健所設置市分(名古屋市衛生研究所等)の合計

*民間施設等の検査件数及び陽性者数を含んでいます(発表時点での把握数)。

*【参考】疑い例または患者の濃厚接触者として検査実施した人数は計586,362人。

*抗原検査は5月13日付けの厚生労働省通知に基づき開始。

*陽性者数はその日に陽性確定した人数です(発表の人数とは異なります)。

*検査件数は、医療機関及び民間検査の件数の報告が1週間以内を自然に行われることとなっており、これに伴いこの間の陽性率が実態を表していないことから、1週間経過後に記すこととします。

感染者数と感染経路不明者数の推移

2021年5月7日現在

期間	患者数	感染経路不明
2020年 2月	27	1 (3.7%)
3月	149	24 (16.1%)
4月	305	98 (32.1%)
5月	22	10 (45.5%)
6月	16	7 (43.8%)
7月	1,307	721 (55.2%)
8月	2,763	1,453 (52.6%)
9月	828	346 (41.8%)
10月	864	381 (44.1%)
11月	3,831	1,760 (45.9%)
12月	6,444	2,746 (42.6%)
2021年 1月	7,468	3,080 (41.2%)
2月	1,837	716 (39.0%)
3月1日(月) ~ 3月7日(日)	299	109 (36.5%)
3月8日(月) ~ 3月14日(日)	288	93 (32.3%)
3月15日(月) ~ 3月21日(日)	267	114 (42.7%)
3月22日(月) ~ 3月28日(日)	454	183 (40.3%)
3月29日(月) ~ 4月4日(日)	654	281 (43.0%)
4月5日(月) ~ 4月11日(日)	987	402 (40.7%)
4月12日(月) ~ 4月18日(日)	1,384	600 (43.4%)
4月19日(月) ~ 4月25日(日)	1,763	844 (47.9%)
4月26日(月) ~ 5月2日(日)	2,226	1,033 (46.4%)
5月3日(月) ~ 5月7日(金)	1,477	692 (46.9%)
計	35,660	15,694 (44.0%)

○検査陽性者の状況

2021年5月7日18時現在

検査実施 人数※1	陽性者数 ※2	入院				入院 調整	施設 入所	自宅 療養	調整	退院等	死亡
		軽症・ 無症状	中等症	重症							
605,353人	35,660人	740人	454人	245人	41人	9人	290人	2,211人	443人	31,321人	646人

第4波（2021年3月31日～）

陽性者数	入院				入院 調整	施設 入所	自宅 療養	調整	退院等	死亡
	軽症・ 無症状	中等症	重症							
8,396人	739人	454人	244人	41人	9人	290人	2,211人	443人	4,659人	45人

第3波（2020年10月21日～2021年3月30日）

陽性者数	入院				入院 調整	施設 入所	自宅 療養	調整	退院等	死亡
	軽症・ 無症状	中等症	重症							
21,497人	1人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	20,988人	508人

※1 検査実施人数については、発表時点での把握数。なお、検査件数は657,807件。

※2 陽性者数については、中国人渡航者2人を除く。また、再感染42人、重複分10人及び患者発生届取り下げ3人については含めていない。

(注) 検査実施人数には県内において疑い例または患者の濃厚接触者として検査を行ったものについて掲載

○クラスターの感染 4,306人

	発生しているクラスター	終息したクラスター（3月24日～）
職場	6 V(15人)、6 W(14人)	5 W(13人)、6 E(46人)、6 F(24人)、6 G(27人)、6 U(13人)
医療・高齢者施設等	6 C(83人)、6 M(18人)、6 N(28人)、6 P(14人)、6 X(17人)、6 Y(62人)、6 Z(14人)、7 D(48人)、7 E(26人)、7 F(22人)、7 G(26人)、7 H(25人)、7 I(10人)、7 J(12人)	5 S(66人)、5 X(17人)、6 B(15人)、5 T(34人)、6 I(10人)、6 J(12人)
保育施設・学校等	7 A(27人)、7 B(27人)、7 C(10人)	5 Y(13人)、5 Z(13人)、6 A(17人)、6 L(13人)、6 Q(18人)、6 O(13人)、6 T(28人)
繁華街の飲食店		
会食		5 U(15人)
スポーツジム	6 R(25人)	
その他		5 V(10人)(飲食店)、6 D(15人)(会社の寮)、6 H(55人)(集会場)、6 K(11人)(若者のカラオケ)、6 S(14人)(会社の寮)

※3月23日以前に終息したクラスター A～Z、2 A～2 Z、3 A～3 Z、4 A～4 Z、5 A～5 R (3271人)

- 県外由来の感染 980人
- 海外由来の感染 72人
- その他の感染 30,302人

<参考> 検査患者の状況

陽性者数	入院				入院 調整	施設 入所	自宅 療養	調整	退院	死亡
	軽症・ 無症状	中等症	重症							
54人	2人	2人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	52人	0人

指標の推移

	→ 厳重警戒宣言 (オレンジ)																				→ 警戒領域 (イエロー)							
日付	3/1	3/2	3/3	3/4	3/5	3/6	3/7	3/8	3/9	3/10	3/11	3/12	3/13	3/14	3/15	3/16	3/17	3/18	3/19	3/20	3/21	3/22	3/23	3/24	3/25	3/26	3/27	3/28
曜日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
新規陽性者数	31	33	55	68	50	35	27	8	39	44	66	52	55	24	15	30	48	38	47	55	34	31	63	74	78	64	58	86
(1) 新規陽性者数 ^{※1}	41.6	39.1	40.4	44.4	45.9	43.3	42.7	39.4	40.3	38.7	38.4	38.7	41.6	41.1	42.1	40.9	41.4	37.4	36.7	36.7	38.1	40.4	45.1	48.9	54.6	57.0	57.4	64.9
(2) 陽性率 ^{※2}	1.9%	1.6%	1.7%	1.8%	1.9%	1.8%	1.7%	1.6%	1.6%	1.5%	1.5%	1.5%	1.7%	1.6%	1.7%	1.7%	1.7%	1.6%	1.5%	1.6%	1.6%	1.7%	1.8%	2.0%	2.1%	2.3%	2.2%	2.5%
(3) 入院患者数 ^{※1}	343.4	337.6	329.6	321.7	316.7	311.3	304.0	297.0	288.0	278.3	270.1	261.0	253.0	245.9	238.9	233.0	226.6	220.1	212.6	204.1	196.3	190.3	185.4	183.7	183.0	184.0	185.6	187.6
(参考1) 重症者数 ^{※1}	31.4	31.7	31.7	31.4	30.9	30.6	30.4	30.3	29.3	28.4	27.7	26.7	25.1	23.4	21.6	20.1	18.1	16.4	14.9	13.7	12.6	11.6	10.9	10.7	10.3	10.0	9.9	9.7
(参考2) 新規高齢者数 ^{※1,※3}	14.0	12.4	13.1	14.1	14.7	13.4	13.6	12.1	12.6	11.3	10.6	9.1	9.4	8.9	8.7	7.9	7.6	6.1	6.3	6.0	6.3	7.0	7.9	8.6	8.4	8.3	8.4	13.3

※1 直近過去7日間の平均 ※2 直近過去7日間 ※3 新規陽性者数のうちの高齢者数(70歳以上)

																					→ まん延防止等重点措置							
日付	3/29	3/30	3/31	4/1	4/2	4/3	4/4	4/5	4/6	4/7	4/8	4/9	4/10	4/11	4/12	4/13	4/14	4/15	4/16	4/17	4/18	4/19	4/20	4/21	4/22	4/23	4/24	4/25
曜日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
新規陽性者数	39	56	99	82	144	118	116	45	112	188	144	172	197	129	122	168	216	217	224	230	207	124	189	311	294	282	338	225
(1) 新規陽性者数 ^{※1}	66.0	65.0	68.6	69.1	80.6	89.1	93.4	94.3	102.3	115.0	123.9	127.9	139.1	141.0	152.0	160.0	164.0	174.4	181.9	186.6	197.7	198.0	201.0	214.6	225.6	233.9	249.3	251.9
(2) 陽性率 ^{※2}	2.6%	2.5%	2.7%	2.7%	3.1%	3.4%	3.5%	3.4%	3.6%	4.0%	4.3%	4.3%	4.6%	4.5%	4.9%	5.0%	5.0%	5.3%	5.5%	5.6%	5.9%	5.8%	5.6%	5.8%	5.8%	5.7%	5.9%	5.8%
(3) 入院患者数 ^{※1}	195.9	205.1	216.1	226.1	237.3	247.3	256.7	259.9	261.1	261.4	264.6	267.4	271.6	275.4	280.1	286.6	295.3	304.1	312.6	322.6	334.9	347.6	359.7	371.0	382.1	392.6	406.3	418.4
(参考1) 重症者数 ^{※1}	10.0	10.0	10.1	10.4	10.6	10.7	10.4	9.9	9.1	8.6	8.1	7.7	7.3	7.1	7.1	7.3	7.1	7.4	8.0	8.6	9.4	10.0	11.1	12.3	13.1	14.4	15.7	17.0
(参考2) 新規高齢者数 ^{※1,※3}	13.1	13.6	13.0	12.3	12.6	13.4	9.9	10.0	10.6	11.4	12.7	13.1	13.0	13.4	15.3	15.7	15.7	16.0	16.1	16.7	18.1	17.3	17.0	17.9	18.3	20.9	20.9	21.3

→ 緊急事態宣言 (レッド) (緊急事態措置 5月12日～)

日付	4/26	4/27	4/28	4/29	4/30	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6	5/7
曜日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
新規陽性者数	161	281	322	426	290	396	350	302	219	223	290	443
(1) 新規陽性者数 ^{※1}	257.1	270.3	271.9	290.7	291.9	300.1	318.0	338.1	329.3	315.1	295.7	317.6
(2) 陽性率 ^{※2}	5.9%	6.3%	6.4%	7.3%								
(3) 入院患者数 ^{※1}	430.7	442.1	453.0	466.9	483.3	499.0	517.0	536.1	565.4	598.9	626.6	656.1
(参考1) 重症者数 ^{※1}	18.7	20.7	23.0	25.4	27.3	29.7	31.9	33.4	34.1	34.9	35.9	37.0
(参考2) 新規高齢者数 ^{※1,※3}	21.4	23.1	23.7	25.1	25.4	27.4	31.6	38.4	38.4	38.7	42.3	45.9

指標

基準項目	注意(警戒)領域		危険領域	
	注意(グリーンゾーン)	警戒(イエローゾーン)	厳重警戒(オレンジゾーン)	危険(レッドゾーン)
(1) 新規陽性者数(過去7日間の平均)	50人未満	50人	160人	260人
(2) 陽性率(過去7日間)(陽性者数/検査者数 ^{※1})	5.0%未満	5.0%	10.0%	15.0%
(3) 入院患者数(過去7日間の平均)	180人未満	180人 ^{※3}	300人 ^{※4}	600人 ^{※5}

参考項目

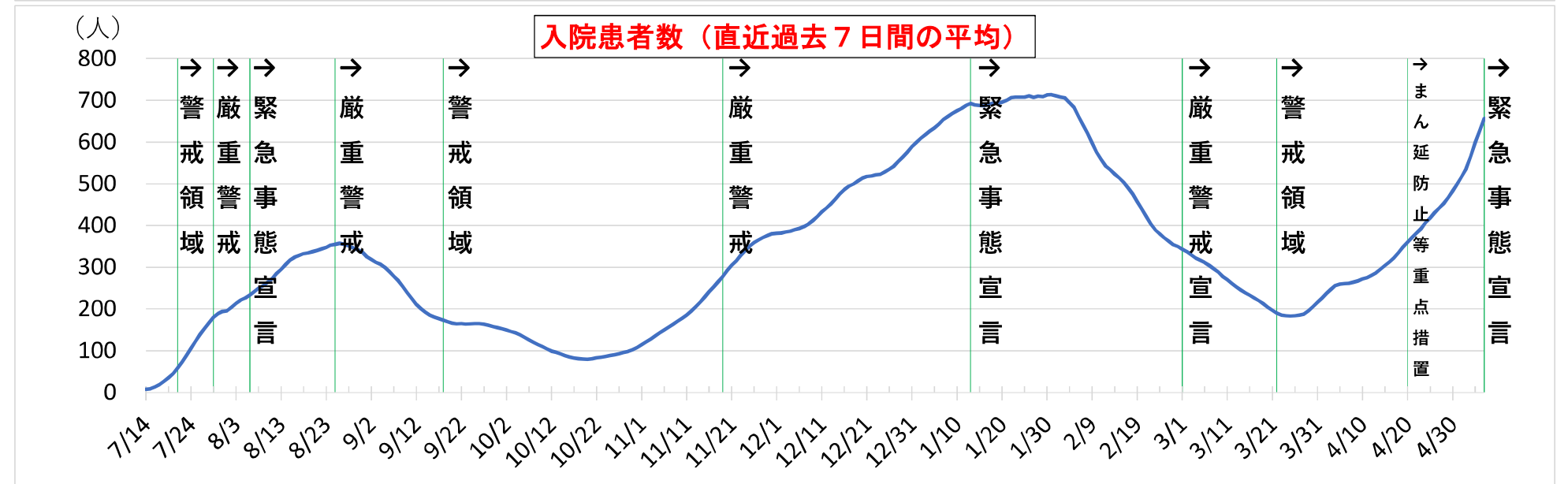
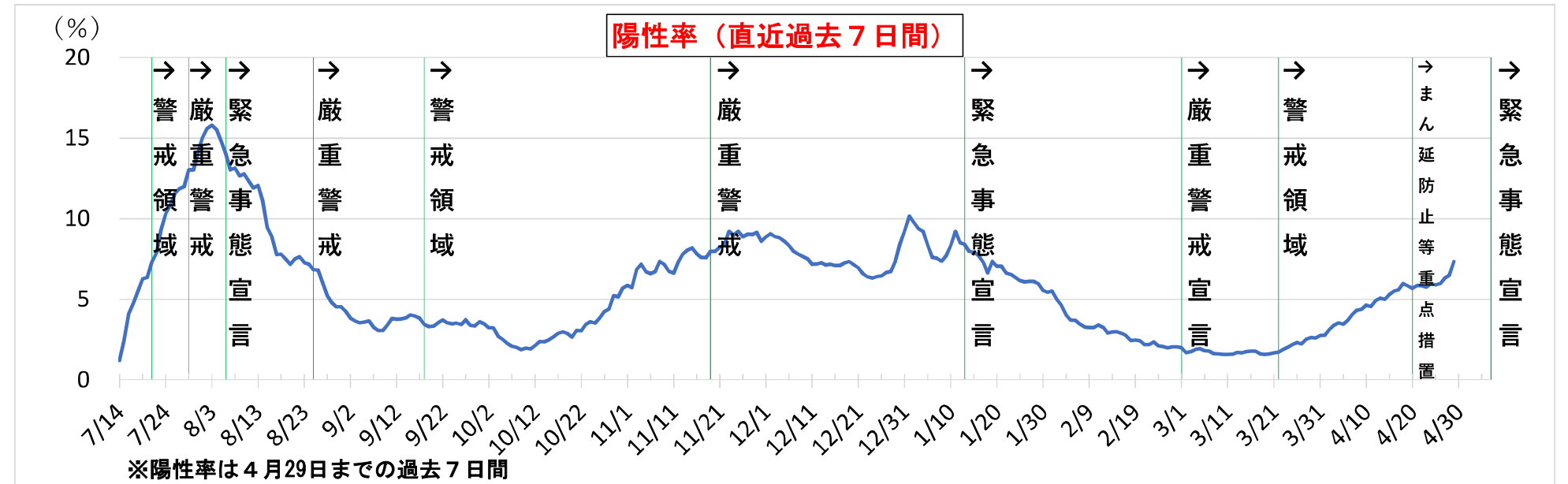
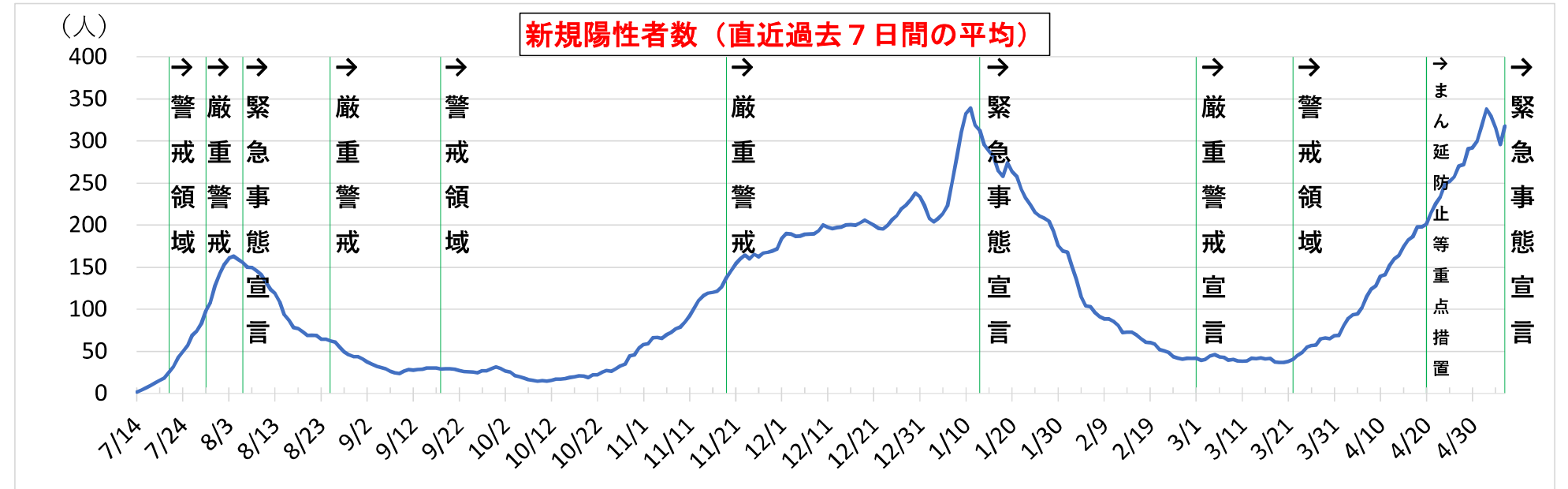
入院患者のうち重症者数 ^{※2} (過去7日間の平均)	18人未満	18人 ^{※3}	30人 ^{※4}	60人 ^{※5}
新規陽性者のうちの高齢者数(70歳以上)(過去7日間の平均)	7人未満	7人	22人	36人

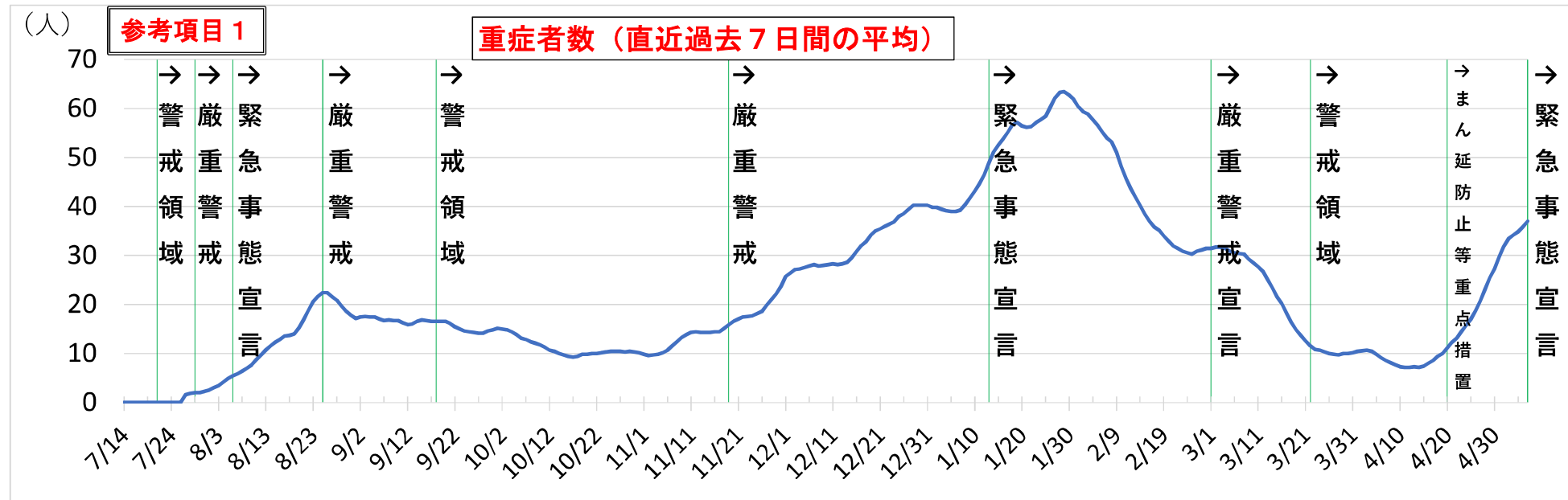
※1 陰性確認の検査を除いた人数。 ※2 人工呼吸器、ECMO装着者又はICU入室者。
 ※3 確保病床の15% ※4 確保病床の25% ※5 確保病床の50%

指標の推移

(7月14日～5月7日)

警戒領域：7月21日～
 厳重警戒：7月29日～
 緊急事態宣言：8月6日～
 厳重警戒：8月25日～
 警戒領域：9月18日～
 厳重警戒：11月19日～
 緊急事態宣言：1月13日～
 厳重警戒宣言：3月1日～
 警戒領域：3月22日～
 まん延防止等重点措置：4月20日～
 緊急事態宣言：5月7日～





令和3年度5月補正予算 参 考 資 料

	頁	(補正予算資料) 頁
緊急事態措置の実施に伴い、営業時間の短縮の要請等に応じて頂ける事業者に対し、「愛知県感染防止対策協力金(4/20～5/31 実施分)」を交付します	1	4
緊急事態宣言の発令に伴い、飲食店等に対する見回り活動を行い、新型コロナウイルス感染防止対策を促進します	2	5
新型コロナワクチン接種を加速するため、大規模集団接種会場を開設します	3	6

緊急事態措置の実施に伴い、営業時間の短縮の要請等に応じて頂ける 事業者に対し、「愛知県感染防止対策協力金(4/20～5/31 実施分)」を交付します 予算額 51,072,000千円 (既決予算額 49,815,772千円→補正後 100,887,772千円)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、まん延防止等重点措置及び緊急事態措置の期間中、営業時間短縮要請に応じて営業時間の短縮を実施した事業者及びカラオケ設備の提供の取り止めを実施した事業者に対して、協力金を交付します。

○対象期間・支給額・対象事業者等

愛知県感染防止対策協力金 (4/20～5/11 5/31 実施分)			
区分	愛知県感染防止対策協力金 (4/20～5/11 5/31 実施分)		
対象期間	2021年4月20日(火)から5月11日(火)まで【22日間】- 5月31日(月)まで【42日間】		
要請枠	営業時間短縮要請枠		カラオケ設備利用自粛要請枠
	4月20日(火)から5月11日(火) ※まん延防止等重点措置の期間	5月12日(水)から5月31日(月) ※緊急事態措置の期間	
対象エリア	名古屋市	名古屋市を除く愛知県内全域	愛知県内全域
対象事業者	<対象施設> ・全ての飲食店等 ※飲食店営業許可又は喫茶店営業許可が必要		<対象施設> ・全ての飲食店等 ※飲食店営業許可又は喫茶店営業許可が必要
休業及び営業時間の短縮	営業時間の短縮		<対象施設> ・カラオケ設備を提供している 休業要請 ・営業時間短縮要請対象外の飲食店等(飲食店営業許可又は喫茶店営業許可が必要) ・カラオケボックス
	午前5時から午後8時まで ※酒類の提供は午前11時から午後7時まで	午前5時から午後9時まで	
交付額 (1店舗・1日あたりの支給額)	○中小企業 ・売上高に応じて4万円～10万円※1	○中小企業 ・売上高に応じて2.5万円～7.5万円※1	○中小企業 ・売上高に応じて4万円～10万円※1 ○大企業 ・売上高減少額の4割(最大20万円)
	○大企業 ・売上高減少額の4割(最大20万円)	○大企業 ・売上高減少額の4割(最大20万円※2)	
主な要件	・業種別ガイドラインを遵守 ・安全・安心宣言施設に登録、PRステッカーとポスターを掲示 ・カラオケ設備の利用自粛		・業種別ガイドラインを遵守 ・安全・安心宣言施設に登録、PRステッカーとポスターを掲示 ・カラオケ設備の提供の取り止め ・酒類の提供の取り止め(酒類の持込みを含む) [5月12日～5月31日]

※1 大企業と同様、売上高減少額の4割を選択することも可

※2 20万円又は前年度もしくは前々年度の1日当たり売上高×0.3のいずれか低い額

※3 夜間営業を行っているカラオケボックスは【営業時間短縮要請枠】と同額(4月20日～5月11日)、5月12日以降は国の規定に準じた額

緊急事態宣言の発令に伴い、飲食店等に対する見回り活動を行い、新型コロナウイルス感染防止対策を促進します

防災安全局防災部防災危機管理課
危機管理・国民保護グループ
内線 2506・2505
(ダイヤル)052-954-6149

予算額 331,001千円（既決予算額 759,728千円→補正後 1,090,729千円）

飲食店等感染防止対策の強化

緊急事態宣言の発令に伴い、県全域の飲食店等に対し、感染防止対策の徹底や営業時間の短縮等、各要請への対応状況確認のための見回り活動を行います。

区分	内 容	※確認する感染防止対策(10項目)
実施期間	5月12日～5月31日 (緊急事態宣言期間内に集中的に見回り)	①感染防止のための整理及び誘導 ②発熱等のある者、マスク未着用者の原則入場禁止 ③手指消毒の徹底 ④少人数・短時間の飲食の推奨 ⑤食事中以外のマスク会食の推奨 ⑥テーブルやドアノブなど共用部の消毒 ⑦換気の徹底 ⑧アクリル板等の設置又は座席の間隔の確保 ⑨従業員の感染防止対策の実施 ⑩要請された営業時間の遵守 ※カラオケ設備を提供する店舗については、提供の取り止め状況も確認
対象店舗	県全域 40,000店舗	
確認内容	・感染防止対策の徹底（※右記 感染防止対策のとおり） →県全域へ拡大（名古屋市以外22,000店舗を追加） ・営業時間の短縮（5時～20時） →県全域へ拡大（名古屋市以外22,000店舗を追加） ・酒類の提供の取り止め（持ち込み制限含む） →県全域で新たに実施	

新型コロナワクチン接種を加速するため、 大規模集団接種会場を開設します

と り ま と め
 感染症対策局感染症対策課
 ワクチン接種体制整備室調整グループ
 内 線 5941・5199
 (ダイヤルイン) 052-954-7492

予算額 2,306,495千円(新規)

新型コロナワクチンの高齢者接種及びそれに続く住民接種を加速するため、大規模集団接種会場を県内2か所で5月24日に開設します。

1 ワクチン大規模集団接種会場運営費 1,853,055千円

【名古屋空港ターミナルビル】

接種規模 1日2,000人(想定)

接種医療機関 愛知県がんセンター

【藤田医科大学】

接種規模 1日1,000人(想定)

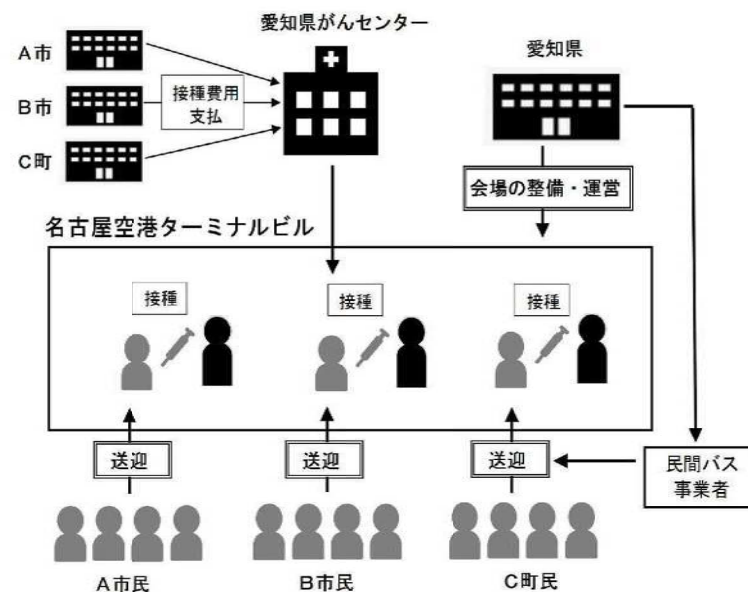
接種医療機関 藤田医科大学病院

※ワクチンは両会場ともモデルナ製を使用します。

2 ワクチン接種事業費(県立病院事業会計) 453,440千円

大規模集団接種会場(名古屋空港ターミナルビル)での
 ワクチン接種の実施

<名古屋空港ターミナルビルでの接種イメージ>



新型コロナウイルス感染症対策予算の累計額

(2019 年度)

2 月補正予算 2 0 億円 ①

(2020 年度)

4 月補正予算 3 6 5 億円 9 月補正予算 7 1 9 億円

5 月専決補正予算 2 5 億円 1 1 月補正予算 5 2 2 億円

5 月補正予算 2 8 8 億円 1 月補正予算 5 7 9 億円

6 月補正予算 1, 1 6 0 億円 2 月補正予算 8 4 3 億円

8 月専決補正予算 1 8 億円 合 計 4, 5 1 9 億円 ②

(2021 年度)

当 初 予 算 1, 3 1 1 億円

4 月補正予算 6 0 7 億円

5 月補正予算 (県立病院事業会計
5 億円含む) 5 3 7 億円 合 計 2, 4 5 5 億円 ③

累 計 (① + ② + ③) 6, 9 9 4 億円

名古屋空港ターミナルビル及び藤田医科大学における新型コロナワクチン大規模集団接種会場の開設について

- * ゴールデンウィーク明けとなる5月中旬以降、愛知県内の各市町村では高齢者接種がいよいよ本格化する。
- * しかしながら、当初供給されるワクチン量はわずかであり、また、その多くが5月に入ってから到着となるため、国が目標とする7月末までに、高齢者人口が多い名古屋市など、各市町村で高齢者接種を完了させることは大変厳しい状況にある。
- * 一方、国では、ファイザー製のワクチンに続いて、モデルナ製のワクチンが5月末に承認される見込みであり、そのワクチンを使用した大規模集団接種を東京・大阪で開設する計画が立てられている。
- * 愛知県においても、高齢者接種及びそれに続く住民接種を速やかに実施していけるよう、モデルナ製ワクチンの承認が得られ次第、県内医療機関の協力を得て、複数の市町を対象とする大規模集団接種会場を開設する。

大規模集団接種会場		名古屋空港ターミナルビル	藤田医科大学
開設予定日		令和3年5月24日(月)	
接種医療機関		愛知県がんセンター	藤田医科大学病院
接種規模		1日2,000人規模	1日1,000人規模
対象自治体		名古屋市・春日井市・小牧市・豊山町	名古屋市・刈谷市・大府市・豊明市・日進市・東郷町
接種体制	開設時間	9時から21時まで〈12時間〉	12時から22時まで〈10時間〉(予定)
	医師・看護師等の確保	愛知県がんセンターの医師・看護師等のほか県内の大学病院・公的病院からも派遣を要請	藤田医科大学病院の医師・看護師等
	予約の方法	各市町の予約システムで対応	
	移動手段	各市町と会場を結ぶシャトルバスを運行(自家用車の駐車場も用意)	
	使用ワクチン	モデルナ製ワクチン	